

第12回 日本トラウマティック・ストレス学会

次世代のレジリエンシーを育む ～絆への信頼～



プレングレス セミナー

東日本大震災後の支援者ストレスを考える



主催: 一般社団法人 日本トラウマティック・ストレス学会
Japanese Society for Traumatic Stress Studies

日時: **平成 25 年 5 月 10 日(金)**午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分 (3 時間)

場所: 東京都豊島区(池袋地区) ※詳細は参加者の方々個別にお知らせいたします。

講師: **黒澤美枝** (岩手県精神保健福祉センター、医師)

「災害後の支援者ケアと産業保健」

高橋葉子 (東北大学大学院医学系研究科予防精神医学寄附講座、看護師)

「被災地の看護職のメンタルヘルス」

重村淳 (防衛医科大学校精神科学講座、医師)

「支援者あってこそその災害復興:福島第一・第二原発職員のケアを通じて考える」

石田秀一 (石田医院 [福島県双葉郡双葉町]、医師)

指定発言 **大澤智子** (兵庫県こころのケアセンター、臨床心理士)

趣旨:

東日本大震災の後、現地専門家たちは、自らが被災するなか、被災者の支援のために奔走し続けています。震災から 2 年後の今でも、支援者のメンタルヘルスを支えるための課題は無数にあり、それを実践する支援者たちの葛藤も続いています。

このセミナーでは、東北地方の第一線で奮闘しているの方々をお迎えし、それぞれの立場からその思いをご報告頂きます。そして、地域・職種を超えた議論を聴衆の皆様とともにを行います。

資料代: 会員 3,000 円、非会員 4,500 円

参加資格: 医師、心理職、精神保健福祉士、保健師、看護師、教員、行政職、自衛官、警察官、消防士、海上保安官など
支援・救援活動に関わりうる職種の方、またはそれを目指す学生の方。

申込方法: 第 12 回学会ホームページから申し込み下さい。

<http://jstss12.id-corp.co.jp/precongress>